

第2回 ひきこもり支援連携協議会 について

前回の振り返り

横須賀市のひきこもり支援体制の状況

		段階的な社会参加			
		家族へのアプローチ	本人への個別アプローチ	居場所への参加	
窓口誘導の取組		出会い・評価段階	個人的支援段階	中間的・過渡的な集団との再会段階	社会参加の試行段階
各機関・HP ・チラシ ・イベント 保健予防課・講演会 生活支援課 (新)WEBサイト (新)フォーラム開催 横須賀市 プログラミング・e-スポーツ メバース等の体験会	こども・若者	支援教育課・家族相談 こども家庭支援課・家族相談 アナージマン・よこすか・家族相談 こどもの夢塾°-センター・家族相談 居場所かELUANA・家族居場所	支援教育課・本人相談 こども家庭支援課・本人相談 アナージマン・よこすか・本人相談 こどもの夢塾°-センター・本人相談 湘南国際・本人相談	アナージマン・よこすか・フリースクール こどもの夢塾°-センター・フリースクール 湘南国際・フリースクール	支援教育課・学習支援 ・登校支援 こども家庭支援課・登校支援 アナージマン・よこすか・学習支援 こどもの夢塾°-センター・学習支援 湘南国際・学習支援
	成人	保健予防課・家族相談 ・家族会 生活支援課・家族相談 地域福祉課・家族相談 アナージマン・よこすか・家族相談 こどもの夢塾°-センター・家族相談 居場所かELUANA・家族居場所	保健予防課・本人相談 ・訪問支援 生活支援課・本人相談 地域福祉課・本人相談 アナージマン・よこすか・本人相談 こどもの夢塾°-センター・本人相談 ・訪問支援	保健予防課・当事者会 アナージマン・よこすか・フリース°ス こどもの夢塾°-センター・夢かE 居場所かELUANA・本人居場所 医療機関・デイケア	アナージマン・よこすか・就労支援 こどもの夢塾°-センター・就労支援 居場所かELUANA・就労支援 医療機関・就労支援 ハローワーク横須賀・就労支援 若者塾°ス・就労支援 地域福祉課・就労支援 横須賀市 プログラミング・e-スポーツ メバース等の体験会

横須賀市のひきこもり支援の状況 SWOT分析

	プラス要因	マイナス要因
内部環境	強み (Strength) ・ 多様な相談機関が存在 ・ 多様な自立支援機関が存在 ・ 学齢期や成人期の訪問支援の充実 ・ スクールソーシャルワーカー支援の充実 ・ ひきこもり支援の協議会設置 ・ 啓発・研修の予算確保 ・ 食糧支援の実施（フードバンクの設置） ・ アウトリーチ・居場所づくり事業・就労準備支援という支援体制が確立	弱み (Weakness) ・ 人事異動等による支援力継承問題 ・ ひきこもり支援を行う団体の情報共有不足 ・ 支援者や関係団体の交流機会の欠如 ・ 義務教育後の若者対象の訪問支援の不足 ・ 各相談機関の機能や役割の不明確さ ・ ひきこもり支援の一本化ができていない ・ 情報発信ツール不足
外部環境	機会 (Opportunity) ・ 自治体の取り組みの増加 ・ 研修機会の増加 ・ 神奈川県によるひきこもり支援の充実 ・ オンライン化の進展 ・ 国の補助金を活用し、市がWEBサイトを作成	脅威 (Threat) ・ 不登校・ひきこもりの増加 ・ 家族・本人の高齢化

これまでの議論を踏まえた今後の活動について（案）

戦略 S(強み)×O(機会) W(弱み)×O(機会)

案1. 窓口誘導のための取り組み関係

- WEBサイトの充実に向けた検討
- 窓口誘導のための情報発信ツールの検討

戦略 W(弱み)×T(脅威) W(弱み)×O(機会)

案2. 支援者等の人材育成関係

- 市内のひきこもり支援関係者の交流会や合同研修会等の開催



令和6年度第1回ひきこもり支援協議会における主な意見

令和6年度第1回の主な意見抜粋（令和6年6月21日）

<全体>

1. 人材育成として関係者が力をつけるためには、自分のところだけではなく、連携するところの実態とか、活動内容とか、困難さとかを教えていただけるような具体的な取り組みが望まれる。
2. 重層的支援整備体制事業の包括的相談支援事業を活用してひきこもり支援の相談もできるようになるとよいのではないかな。

<戦略1 関係…WEBサイト、情報発信ツールの検討>

3. ひきこもりで困っているのは当事者や家族だと思う。1日でも早くWebサイトをアップしてほしいし、可視化してほしい。
4. （支援機関は）自分で正しいところを選ばなきゃいけないというプレッシャーを感じている方もいるように感じている。例えば1つの相談先に行き、仮にそこが合わなくても、もっと適切なところがあったらちゃんと紹介する。お互いそういうことができていることが、サイトのトップページでわかると安心を感じていただけるような気がする。。



これまでのひきこもり支援協議会における主な意見

令和6年度第1回の主な意見抜粋（令和6年6月21日）

<戦略2 関係…支援者等の人材育成関係>

5. 人材育成については、新たに日程を設定して実施するのは難しいと思う。

次の協議会の際に、会議時間は1時間程度にして、その後に各事業所のスタッフも複数人参加してもらい共通のテーマで話し合い、共有し学び合うことはどうか。前半は1つの団体の講演会ではなく、協議会に参加する構成員の団体の中で20分とか時間を決めて各々の取り組みや力を入れていること、困っていることなどを話すということをやってみてはどうか。

6. （人材育成を考える際には）ターゲットの人材像として横須賀市としてもっといてほしい支援者の像について話し合うことは価値がある。

7. 研修があるなら相談に関わっている人たちが関わり方を学べるような、こういったアプローチをしたらいいのかということを知る研修があるといい。



令和6年度ひきこもり支援事業 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひだまりん すずらん	第1回ひだまりん	第1回すずらん 第2回ひだまりん	第3回ひだまりん	第2回すずらん 第4回ひだまりん	いっしょ場所横須賀 第5回ひだまりん	第6回ひだまりん	第7回ひだまりん	第3回すずらん 第8回ひだまりん	第9回ひだまりん	第4回すずらん 第10回ひだまりん	第11回ひだまりん	第12回ひだまりん
ひきこもり 講演会							11月14日 家族会 支援者向け 講演会				3月14日 市民向け 講演会	
ひきこもり 支援協議会			6月21日 第1回ひきこもり 支援協議会								2月17日 第2回ひきこもり 支援協議会	
その他			6月29日 ハートフルフォーラム				10月5日 不登校相談会 進路情報説明会			1月26日 ひきこもり支援 フォーラム 	1/16 WEBサイト リリース 	